# 【1】第31期(2020年4月~2021年3月度)事業報告

# 1 概要

当期は理事の改選期であり、理事長退任に伴う役員人事が財団運営にとって重要な課題であった。財団史上初となる出捐企業以外から理事長を招聘し、新たな執行部の下、わが国におけるヘルスリサーチの振興を図るとの財団活動目的の更なる推進に向け、特に主要事業であるヘルスリサーチへの研究助成事業を中心に、事業活動全般にわたる見直しを進めている。

第31期(2020年度)の事業計画・収支予算は、2020年3月10日に開催した第29回理事会での承認を得て、下記の内容にて実施予定であったが、後述のとおり新型コロナウィルス感染症の影響や、感染拡大防止措置による事務局の長期間の在宅勤務体制および欠員が続いたことから、(3)「第26回(2019年度)へルスリサーチフォーラム講演録発行」については、今期中に実施することができず、現在、制作継続中である。

- (1) 第29回(2020年度)研究助成
- (2) 第27回(2020年度)ヘルスリサーチフォーラム及び2020年度研究助成贈呈式の開催
- (3) 第26回(2019年度)ヘルスリサーチフォーラム講演録発行
- (4) 第17回(2020年度)ヘルスリサーチワークショップの開催及び第16回(2019年度)記録集発行
- (5) 財団機関誌「ヘルスリサーチニュース」発行

研究助成、ヘルスリサーチフォーラム、ヘルスリサーチワークショップの対象者の多くが医療関係者であり、また、集合形式のイベントを行う財団事業への新型コロナウィルス感染症の影響は大きかったが、応募件数が懸念された研究助成事業は、例年どおりの助成規模で実施した結果、昨年の半数程度の応募があり、当初の計画どおり助成事業を実施することができた。ヘルスリサーチフォーラム及び研究助成贈呈式は、オンライン形式への転換を図り、新役員、座長をはじめとする財団役員及び関係各位の御尽力と、成果発表者、受賞者等の参加者の方々の御理解と御協力を得て、滞りなく実施することができた。一方、ヘルスリサーチワークショップは、参加者の多くが医療関係者でもあるため、今期は実施を見合わせ、次期を見据えた見直しを図ることとした。

2020年度の事業活動実施に伴う収支決算の概要は、次のとおりである。

2020 年度の経常収益は 7,055 万円であった。内訳は、基本財産からの運用収益 5,829 万円、 出捐企業からの指定寄付金(振替額)1,003 万円、個人からの寄付金 3 万円などであった。

「事業活動に係る費用」に関しては最重点事業である研究助成事業は、4,451万円となった。その他、ヘルスリサーチフォーラム費 292万円、ヘルスリサーチワークショップ費 264万円、財団機関誌費 383万円、ホームページ関連費 197万円等となり、「事業費支出計(総事業費)」は、総額 5,657万円となった。管理費は、総額 973万円となり、第 31 期の事業費と管理費の合計である「事業活動支出計(総費用)」は、6,629万円となった。

指定正味財産期末残高は、22億2,997万円で、一般正味財産期末残高については5億8,105万円となり、正味財産期末残高の総額は、28億1,101万円となった。期末基本財産は、普通預金1億円、定期預金1億2,784万円、有価証券24億765万円で、合計26億3,550万円となった。

## 2 活動内容

#### (1) 第29回(2020年度)研究助成

研究助成の応募者は医療関係者であることが多いため、本年度は応募数が懸念されたが、前年度と同様、国際共同研究1件当り300万円以内(8件程度)、国内共同研究(年齢制限なし)1件当り130万円以内、国内共同研究(満39歳以下)1件当り100万円以内(各14件程度)の計画にて実施した結果、応募件数は75件であった。

選考の結果、27件が採択された。助成案件については別添資料のとおりである。

## <応募状況並びに採択結果>

/	\		前年度、	ヘ かて		$\rightarrow$
(	)	•		Z	٠	ΗЩ
(	,	•	加干/文、	金額	•	// 1

	応募	件数	採択位	牛数	助成	金額
国際共同研究	16	(46)	7	(11)	2,015	(2,933)
国内共同研究(年令制限なし)	39	(68)	14	(15)	1,700	(1,732)
国内共同研究(満39歳以下)	<u>20</u>	(32)	<u>6</u>	(12)	<u>585</u>	(1,098)
合計	<u>75</u>	(146)	<u>27</u>	(38)	<u>4, 300</u>	(5,763)

#### <公募状況>

2020 年 4 月 財団ホームページ及び「ヘルスリサーチニュース Vol. 75」にて 公募案内を掲載するとともに、大学病院医療情報ネットワーク

(UMIN)、一部学会の機関誌等に公募案内広告を掲載。

2020 年 5 月 助成案件の募集案内、ヘルスリサーチの研究例示等を全国の大学の医学部、薬学部、歯学部、保健学部、社会福祉学部、看護学部、経済学部、法学部等の各学部及び学会、研究機関、報道機関、厚生労働省、助成金受賞者、財団役員等に配布。

2020 年 4 月~6 月医療経済研究機構機関誌にて公募案内広告を 3 か月間(4 月号~6 月号) 掲載 (無料)。

2020年4月~6月 公募期間

#### <選考日程>

2020年7月30日 選考委員長による予備選考

8月8日~31日 選考委員 書面審査

9月1日 選考委員 選考結果回答期限

9月18日 第77回選考委員会―書類選考による助成案件の決定

10月2日 選考委員長より理事長への助成案件の選考・決定の答申

10月8日 理事長が全理事に対して選考結果を通知

(定款第 46 条報告の省略)

10月16日~27日 応募者本人及び推薦者(受賞者のみ)結果通知(書面)

12月12日~13日 第29回(2020年度)研究助成贈呈式開催(オンライン)

12月14日~2021年1月15日

助成金振込み

(2) 第27回(2020年度)へルスリサーチフォーラム及び2020年度研究助成贈呈式の開催 今般の新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、今期のフォーラムは、全プログラムをオンライン形式にて実施した。従来、3セッションを同時進行していたポスターセッションを全てスライド発表へ変更したことにより、これまでの3倍の時間を要すこととなり、更に、例年フォーラム後に開催していた研究助成金贈呈式も、従来のセレモニー形式から、受賞者全員による研究計画のショートプレゼンテーション及び助成研究への講評へと内容を変更し、2日間のプログラムとして再構成を行った。

今期のヘルスリサーチフォーラムでは、2018年度に助成した国際共同研究及び国内 共同研究のうち38演題と昨年未発表となった2017年度助成研究4演題の合計42演 題の成果発表が行われた。なお、毎年公募している一般演題については、新型コロナ ウィルス感染症の影響に拠るものと考えられるが、今期の応募はなかった。

本フォーラムは、例年どおり、当財団の旧主務官庁である厚生労働省の後援を得るとともに、一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構の協賛を得て実施した。

フォーラム及び贈呈式をオンライン形式にて開催したことにより、特に従来のポスターセッションのような質疑応答の臨場感が薄れたことは否めない。また、オンラインでは予期せぬ音声や画像の不具合が生じるなどの課題もある一方、遠隔地の研究者の旅費や時間負担が大幅に軽減され、従来は、フォーラム時に海外留学中の研究者は発表を次年度に繰り越しとしていたが、オンラインでは当該年での発表が可能となる利点もあった。来期については新型コロナウィルス感染症の状況を踏まえながら、双方の利点を活かした運営を検討する。

#### <開催概要>

日 時 : <1日目> 2020年12月12日(土)10:00~17:30

<2 日目> 2020年12月13日(日) 8:50~17:10

会 場 : ファイザー株式会社 18 階 0val 会議室(中継基地及び事務局)

テーマ: 「AI 時代のヘルスリサーチ」

後 援: 厚生労働省

協 賛 : 医療経済研究機構

参加者: 研究成果発表者、研究助成受賞者、全国のヘルスリサーチ研究者、

一般参加者、関係官庁、出捐会社役員、財団役員等、約100名

プログラム: 《1日目》

開会挨拶

近藤 達也 (ファイザーヘルスリサーチ振興財団 理事長)

② ご来賓挨拶

佐々木 昌弘 氏(厚生労働省大臣官房 厚生科学課長) 田中 伸彦 氏(一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究主幹)

原田 明久 氏 (ファイザー株式会社 代表取締役社長)

③ 第29回(2020年度)研究助成受賞者発表及び選考総評 山崎 カ 氏(ファイザーヘルスリサーチ振興財団 選考委員長)

4	第 29 回(2020 年度)研究助成贈呈式				
	{受賞研究発表}	<ul><li>・国際共同研究7名</li></ul>			
		・国内共同研究(年齢制限なし)14名			
		・国内共同研究(満39歳以下)6名			
	{講評}	理事長 近藤達也			
5	第 27 回 (2020 年)	度)ヘルスリサーチフォーラム			
	{セッション1}	2018年度助成研究成果発表8題			
		座長: 平野 かよ子 氏			
	()	(宮崎県立看護大学 学長)			
	{セッション2}	2018 年度助成研究成果発表7 題			
		座長: 川越 厚 氏 (医療法人社団パリアン 理事長/			
		クリニック川越 院長)			
<b>《</b> 2 ⊨	目員》	7 7 7 7 NC 17620			
6	第 27 回 (2020 年)	度)ヘルスリサーチフォーラム			
	{セッション3}	2018 年度助成研究成果発表5 題			
		2017年度助成研究成果発表2 題			
		座長: 甲斐 克則 氏			
		(早稲田大学 理事/早稲田大学			
		大学院法務研究科 教授)			
	{セッション4}	2018年度助成研究成果発表6題			
		2017 年度助成研究成果発表1 題			
		座長: 長谷川 剛 氏 (医療法人社団愛友会			
		上尾中央総合病院 特任副院長)			
	(43)	2018 年度助成研究成果発表 6 題			
	{E y y 3   0   0	2018 中度助成研究成果完表 6 超 2017 年度助成研究成果発表 1 題			
		座長: 山崎 力 氏			
		(国際医療福祉大学 副大学院長/			
		未来研究支援センター長)			
	{セッション6}	2018 年度助成研究成果発表6 題			
		2017年度助成研究成果発表1題			
		座長: 矢作 恒雄 氏			
		(慶應義塾大学 名誉教授)			
019年度)	ヘルスリサーチフ	フォーラム講演録の発行			

(3) 第 26 回 (2019 年度) ヘルスリサーチフォーラム講演録の発行 2020 年 6 月に発行予定であった第 26 回ヘルスリサーチフォーラム講演録 (700 部) については、現在、制作中である。また、第 27 回 (2020 年度) ヘルスリサーチフォー ラム講演録 (700 部) については、2021 年度の発行に向け、制作中である。 (4) 第17回(2020年度) ヘルスリサーチワークショップの開催及び第16回(2019年度) 記録集発行

2021年1月に開催予定であった第17回ヘルスリサーチワークショップについては、新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、その開催を見合わせることを余儀なくされた。当初、2021年秋頃に開催を延期することが検討されたが、その後も感染拡大が終息せず、また、本ワークショップの参加者の多くが、医療関係者であることから、今期については実施を見合わせることとし、2022年度に30周年事業の実施を控え、公益目的事業としての当事業のあり方(参加機会が開かれているか、開催方法は適当か等々)について所要の検討を行うこととした。

なお、ワークショップ幹事世話人会の代表幹事より本年度のワークショップの実施に関する事務局への問い合わせを受け、理事長と常務理事同席の下、オンライン会議にて意見交換を行うとともに、今後のワークショップの実施に関する財団の考えを共有した。理事会の決議を踏まえ、幹事世話人および一般参加者へは改めて告知を行う予定である。

第16回(2019年度) ヘルスリサーチワークショップ記録集(500部)については、2021年3月に発行し、400部を全国の図書館等に配布した。

# (5) 財団機関誌「ヘルスリサーチニュース」発行

4月と10月の年2回発行計画であり、4月号(Vol.75)は4月中に発送予定であったが、新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、発送委託事業所が一時閉鎖され、5月の発送となった。(4月に財団ホームページ上に掲載)10月号については、事務局欠員のため、編集作業に遅れを生じたが、1月に新年号として再編集の後、発行を完了した。全国の大学の医学部、薬学部、歯学部、保健学部、社会福祉学部、看護学部、経済学部、法学部等の各学部及び学会、研究機関、報道機関、厚生労働省、助成金受賞者、財団役員に配布した。

# (6) 寄付金募集活動

出捐企業であるファイザー株式会社からの指定寄付金 4,000 万円を含み、個人から 3 件、4,003 万円の寄付金が集まった。

#### 3 運営に関する事項

(1) 評議員・理事・監事・選考委員及びその他委員に関する事項(2021年3月31日現在)

#### <評議員>

役職	氏名	所属
評 議 員	姉川 知史	名古屋商科大学 教授/慶應義塾大学 名誉教授
評議員	梅田 一郎	前ファイザー株式会社 取締役名誉会長/
		一般社団法人新時代戦略研究所 理事長
評議員	甲斐 克則	早稲田大学 理事/早稲田大学大学院法務研究科 教授
評 議 員	河北 博文	社会医療法人河北医療財団 理事長
評 議 員	黒川 達夫	一般社団法人日本バイオシミラー協議会 理事長
評 議 員	島内 憲夫	順天堂大学国際教養学部 特任教授
評 議 員	西村 周三	京都先端科学大学 経済経営学部長/経済学科 教授

投職氏名所属評議員橋本 浩一ファイザー・ホールディングズ合同会社 執行役員 法務部門評議員平井 愛山千葉県循環器病センター臨床研修アドバイザー/<br/>日本慢性疾患重症化予防学会 代表理事評議員平野かよ子宮崎県立看護大学 学長以上 10 名

# <理事・監事>

役国	膱	氏名	所属
理 事	長	近藤 達也	一般社団法人 Medical Excellence JAPAN 理事長
常務	理事	鈴木 修	高崎商科大学 特任教授/税理士/
			公益財団法人公益法人協会 主任研究員
理	事	安達 一彦	前一般財団法人救急振興財団 専務理事
理	事	井伊 雅子	一橋大学国際·公共政策大学院 教授
理	事	小松 浩子	日本赤十字九州国際看護大学 学長
理	事	坂巻 弘之	神奈川県立保健福祉大学大学院〜ルスイノベーション研究科教授
理	事	長谷川 剛	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 特任副院長
理	事	福原 俊一	京都大学医学研究科 特任教授/福島県立医科大学 副学長/
			Johns Hopkins大学 Bloomberg School of Public Health 客員教授
理	事	丸木 一成	国際医療福祉大学大学院 教授
理	事	山崎 力	国際医療福祉大学 副大学院長/未来研究支援センター長
監	事	宇都宮 啓	医療法人社団健育会 副理事長/慶應義塾大学 客員教授
監	事	山田 章雄	山田章雄公認会計士事務所/公認会計士

以上、理事10名、監事2名

# <選考委員>

役職	<u> </u>	
委員長	山崎 力	国際医療福祉大学 副大学院長/未来研究支援センター長
委 員	伊賀 立二	東京大学 名誉教授
委 員	甲斐 克則	早稲田大学 理事/早稲田大学大学院法務研究科 教授
委 員	川越 厚	医療法人社団パリアン 理事長/クリニック川越 院長
委員	佐々木昌弘	厚生労働省 大臣官房 厚生科学課長
委 員	平野かよ子	宮崎県立看護大学 学長
委員	矢作 恒雄	慶應義塾大学 名誉教授
以上7名		

<ヘルスリサーチワークショプ幹事・世話人>

役職	<u> </u>	所属
代表幹事	山崎 元靖	済生会横浜市東部病院 救命救急センター長
幹事	永森 志織	NPO 法人難病支援ネット・ジャパン 理事
幹事	山岡 淳	神戸大学経済学研究科・経済学部 准教授
世話人	池田 誠	SMP Laboratories Japan Co., Ltd. Vice President
世話人	中山 俊	アンター株式会社 代表取締役/翠明会山王病院 整形外科医師
世話人	花木 奈央	大阪大学大学院医学研究科公衆衛生学 特任助教
世話人	金城謙太郎	帝京大学 総合診療科 教授
世話人	小島 健一	鳥飼総合法律事務所
世話人	小林美穂子	東邦大学看護学部 助教
以上9名		

- (2) 評議員会・理事会・監査会・選考委員会及びその他委員会に関する事項
  - [1] 評議員会
    - ① 第13回 2020年6月16日(火) 15:05~16:05
      - Web・電話会議(中継会場:ファイザー(株)M会議室)
      - 第1号議案 評議員会議長選任の件
      - 第2号議案 第30期(2019年度)決算報告の件
      - 第3号議案 理事選任の件
      - 以上3件が、原案どおり承認可決された。

その他、今般の新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、「第 27 回 (2020 年度) ヘルスリサーチフォーラム及び 2020 年度研究助成贈呈式」及び「第 17 回 (2020 年度) ヘルスリサーチワークショップ」の開催方法、開催時期の再検討と「ヘルスリサーチニュース」Vol. 75 (4 月号) の発送委託事業所の感染防止措置による一時閉鎖のために発送が遅れたことが報告された。

#### [2] 理事会

- ① 第30回 2020年5月15日(金) 16:00~17:00
  - Web 会議 (中継会場:ファイザー (株) M 会議室)
  - 第1号議案 第30期(2019年度)事業報告の件
  - 第2号議案 第30期(2019年度)財務諸表の件
  - 第3号議案 業務執行報告
  - 第4号議案 新理事選任の件
  - 第5号議案 定時評議員会の開催日時、場所、目的である事項等の件
  - 第6号議案 事務局長選任の件
  - 以上6件が、原案どおり承認可決された。

その他、今般の新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、「第 27 回 (2020年度) ヘルスリサーチフォーラム及び 2020年度研究助成贈呈式」及び「第 17 回 (2020年度) ヘルスリサーチワークショップ」の開催方法、開催時期の再検討と「ヘルスリサーチニュース」Vol. 75 (4 月号) の発送委託事業所の感染防止措置に

よる一時閉鎖のために発送が遅れたことが報告された。

- ② 第31回 2020年6月24日(水) 16:05~16:40
   Web・電話会議 (中継会場:ファイザー(株) M会議室)
   「代表理事および業務執行理事の選任の件」により、代表理事(理事長)に、近藤 達也 氏、業務執行理事(常務理事)に、鈴木 修 氏が選出された。
- ③ 第32回 2020年8月26日(水)

決議の省略にて行う

「新規債券購入の件」で、各1億円3銘柄の債券の購入が承認可決された。 なお、うち1銘柄については、購入時の為替市況が大きく変動したことから、 その購入を見合わせた。(理事会に報告済み)

④ 第33回 2021年3月25日(木) 11:00~12:35

Web 会議 (中継会場:ファイザー (株) M 会議室)

第1号議案 第32期(2021年度)事業計画の件

第2号議案 第32期(2021年度)収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの件、 並びに特定費用準備金の取り崩しの件

第3号議案 選考委員選任の件

第4号議案 事務局長の任命の件

第5号議案 役員賠償責任保険の締結の件

以上5件が、原案どおり承認可決された。

その他、近藤理事長と鈴木常務理事より業務執行報告が行われた。

#### [3] 監査会

- ① 第30 期監事監査 2020 年 4 月 24 日 (金) 14:00~17:00
  - Web 会議(各自オフィス)
  - (a) 事務局から「第30期事業報告並びに決算報告書(案)」を説明
  - (b) 監事からの質疑と理事長、常務理事、事務局長、事務局による応答
  - (c) 監事からの指摘事項の修正
  - (d) 監査報告書への署名捺印

今期の監査報告会は、新型コロナウィルス感染症拡大防止措置に伴う緊急事態 宣言の下、従来、事務局オフィスにて実施していた監査報告会開催及び監事に よる会計書類等の原本の確認が困難な状況となったため、事前に必要書類を送 付することによって、監査報告書への監査意見の表明の基礎となる原本の確認 と同等性を確保した。また、監査報告会はオンラインにて実施することに拠り、 監査報告会の実効性を維持することとした。

- ② 第 31 期中間監査 2020 年 11 月 4 日 (金) 15:00~17:00 Web 会議(各自オフィス)
  - (a) 上半期における事業の進捗及び経理の状況を説明
  - (b) 監事からの質疑と常務理事、事務局による応答
  - (c) 監事からの指摘事項の報告

中間監査に先立ち、会計帳票類の確認、中間正味財産増減計算書を作成し、上半期の業務内容および経理を振り返りまとめた。監事に事前に資料を送付し、中間 監査会をオンラインにて実施した。

#### [4] 選考委員会

① 第77回 2020年9月18日(金)14:00~18:30

Web 会議 (中継会場:ファイザー (株) M 会議室)

第1号議案 第29回(2020年度)助成案件の選考に関する件

第2号議案 第27回ヘルスリサーチフォーラム プログラムの件

本年度の研究助成応募に対する審査が実施され、各研究助成採択案件及び助成額が決定された。また、第27回(2020年度)へルスリサーチフォーラムを新型コロナウィルス感染拡大防止措置により、全プログラムをオンライン形式の2日間のプログラムに再構成して実施することが承認可決された。

② 第78回 2021年2月18日(木) 13:40~15:20

Web 会議 (中継会場:ファイザー (株) Oval 会議室)

第1号議案 第30回(2021年度)助成研究公募内容・審査方法に関する件

第2号議案 第28回(2021年度)ヘルスリサーチフォーラムの件

第1号議案は、助成対象としない費目を計上し、大幅な減額助成となる応募書の 取り扱いについて確認された。また、「ヘルスリサーチの研究分野と研究テーマ 例」については、2月末を期限とした各選考委員からの提案に基づき、理事長が 取り纏めた案を再度、選考委員に確認し、最終案とした。評議員の西村周三先生 のご助言を得た。

第2号議案は、新型コロナウィルス感染症の影響を鑑み、実施内容については、 次回9月の選考委員会にて改めて検討することで承認可決された。

[5] ヘルスリサーチワークショップ関連会議

2021年2月19日(金)15:00~16:00

Web 会議(各自オフィス)

代表幹事および世話人(1名)とのオンライン会議を実施。

#### (3) 職員・オフィスに関する事項(2021年3月31日現在)

## 「1〕職員

職名	氏名	就任年月日	退任年月日
事務局長	伊藤 雅孝	2018年2月1日	2020年5月31日
事務局長	山田 大輔	2020年5月15日	2020年8月31日
課長	鈴木 映子	2012年6月1日	_

- ◆ 職員は、ファイザー(株)より出向。給与は全額ファイザー(株)が支給。
- ◆ 第33回理事会決議により、2021年4月1日より、鈴木映子が事務局長に 就任予定。

## [2] オフィス

ファイザー (株) 本社ビル (渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル) 21 階 に 43.45 平方メートルを賃借している。必要経費以外は全額ファイザー (株) が負担している。

## (4) 登記・届出に関する事項

- [1] 2020年6月2日に、第30期(平成31年4月~令和2年3月度)事業報告・貸借対 照表・正味財産増減計算書・財産目録を渋谷税務署に提出した。
- [2] 2020年6月26日に、第30期(平成31年4月~令和2年3月度)事業報告・貸借対 照表・正味財産増減計算書・財産目録等を内閣府(内閣総理大臣)に電子申請にて提出 した。
- [3] 2020年7月27日に、理事改選及び近藤理事長就任に伴う登記変更を行った。2020年8月11日に当登記変更を内閣府(内閣総理大臣)に電子申請にて提出した。
- [4] 2020年11月6日第27回(2020年度) ヘルスリサーチフォーラム開催に際し、厚生 労働省後援の名義使用を申請し、2020年11月10日に許可を得た。
- [5] 2021年3月31日に第32期(2021年度)事業計画・収支予算に第33回理事会議事録を添付して内閣府(内閣総理大臣)に電子申請にて提出した。

#### 4 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、附属明細書は作成しない。

# 資 料

#### 第29回(2020年度) 国際共同研究

池内 朋子(いけうち ともこ)

東京都健康長寿医療センター研究所福祉と生活ケア研究チーム介護・エンドオブライ フ研究 研究員

研究テーマ 老年期の人生設計とアイデンティティ再構築の支援の検討 研究分野 保健医療サービス

島田 千穂 共同研究者

東京都健康長寿医療センター研究所 研究副部長

共同研究者 Cullen Hayashida

University of Hawaii, Department of Sociology <米国>

Graduate Affiliate Faculty

3.000.000 円 本研究期間 助成金額  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

今井 志乃ぶ(いまい しのぶ)

東京薬科大学薬学部医療衛生薬学科医薬品安全管理学教室 准教授

心房細動治療による出血イベント発生後の抗凝固薬投与に 研究テーマ 関する検討:診療情報データを用いた後ろ向きコホート研究

-台湾・韓国・日本での国際共同研究

保健医療評価 研究分野 共同研究者 Euna Han

College of Pharmacy, Yonsei University 〈韓国〉

Professor

共同研究者 Chi-Chuan Wang

School of Pharmacy, National Taiwan University 〈台湾〉

Associate Professor

小泉 聖人 共同研究者

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程医療情

報システム学分野 大学院生

共同研究者 赤沢 学

明治薬科大学公衆衛生疫学 教授

本研究期間 助成金額 3,000,000円  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

金城 謙太郎(きんじょう けんたろう)

帝京大学医学部救急医学講座総合診療科 教授

プライマリ・ケア医の日米国際比較〜超高齢社会の地域包 研究テーマ

括ケアに携わる医師の育成~ 研究分野 保健医療資源開発

Tomoko Sairenii 共同研究者

Department of Family Medicine, University of

Washington <米国>

Assistant Professor (Medical Student Education)

共同研究者 福田 吉治

帝京大学医学部公衆衛生学大学院 教授/研究科長 大杉 泰弘

共同研究者

豊田市・藤田医科大学連携地域医療学 准教授/

豊田地域医療センター 副院長

共同研究者 本田 官久

頴田病院・飯塚頴田家庭医療プログラム 院長

共同研究者 金井 伸行

金井病院 理事長/金井クリニック 院長/京都大学医学

部 臨床准教授

助成金額 2,910,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$  笹川 恵美 (ささがわ\_ えみ)

東京大学大学院医学系研究科健康科学·看護学専攻母性看護学·助産学分野 助教

研究テーマ Virtual reality の助産教育に及ぼす学習効果の評価:日豪

共同研究

研究分野 保健医療資源開発

共同研究者

春名 めぐみ 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻母性 看護学・助産学分野 教授

共同研究者 Patrea Andersen

Waikato Institute of Technology <ニュージーランド> Professor for Nursing and Academic Leader Centre of

Health and Social Practice

共同研究者 Julie Hanson

University of the Sunshine Coast, School of Nursing, Midwifery and Paramedicine <オーストラリア>

Senior lecturer / Clinical programme Coordinator

共同研究者 Terri Downer

University of the Sunshine Coast, School of Nursing,

Midwifery and Paramedicine <オーストラリア>

Senior lecturer

共同研究者 Peter Dunn

University of Sunshine Coast, Faculty of Science, Health

and Education <オーストラリア> Associate Professor

助成金額 2,770,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

津端 由佳里(つばた ゆかり)

島根大学医学部内科学講座 呼吸器·臨床腫瘍学 講師

研究テーマ 高齢がん患者における機能評価の患者満足度・QOL に対す

る有用性の国際比較研究

研究分野 制度·政策 共同研究者 小林 国彦

埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科 教授

共同研究者 Soerindra Rajen Soeniel Ramai

Raiden University Medical Center <オランダ>

Medical Doctor

助成金額 3,000,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

坪倉 正治 (つぼくら まさはる)

福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座国際交流センター 教授

オンラインコンサルテーションとメデイア教育による、生活習

慣病に関連した健康格差の改善への取り組み

研究分野 保健医療サービス

小橋 友理江 共同研究者

福島県立医科大学 公衆衛生学講座 博士課程

共同研究者 岡和田 学

Sunrise Japan Hospital <カンボジア>

院長/小児科部長

共同研究者 林 祥史

北原国際病院 副院長

共同研究者 伊藤 俊一郎 株式会社 AGREE

CEO

共同研究者 CHHEM RETHY

Asian Vision Institute <カンボジア>

Honorary Distinguished Fellow

助共同研究者 NIT BUNTONGYI

University of Puthisastra <カンボジア>

Medical Student

成金額 本研究期間 2.470.000円  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

# 八幡 裕一郎 (やはた ゆういちろう)

国立感染症研究所感染症疫学センター第一室 主任研究官

研究テーマ

開発途上国における人国地点での人及びベクターサベイランス強化による新興感染症対策に関する国際共同研究制度・政策、保健医療サービス、その他 (国際協力) Magdalene Norkai Sayah 研究分野

共同研究者

共同研究者

Magdatele Norkal Sayan
Port Health、Ghana Health Service 〈ガーナ〉
Coodinator
谷口 清州
独立行政法人国立病院機構三重病院 部長
3,000,000 円 本研究期間 20.12.1~21.11.30 助成金額

> 合 計 件数 7 件 金額 20,150,000 円

#### 第29回(2020年度) 国内共同研究(年齢制限なし)

大滝 恭弘(おおたき やすひろ)

帝京大学医療共通教育研究センター 教授

類似の医療事故事例を導出するディープラーニングモデル開 研究テーマ

発への挑戦

保健医療サービス、その他 (患者安全) 研究分野 共同研究者 河内 正治

帝京大学附属病院安全管理部 部長

藤代 尚文 共同研究者

医療共通教育研究センター 講師

共同研究者 吉田 短彦

世田谷リウマチ膠原病クリニック 院長

助成金額 960,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

岡 広子(おか ひろこ)

広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター 特任講師

アジア人の口腔内の歯科用金属組成に基づく個人識別スク 研究テーマ

リーニングに向けた比較検証

制度・政策、その他 (国際社会の個人識別) 研究分野

北川雅恵 共同研究者

広島大学病院口腔検査センター 診療講師

共同研究者 斉藤 久子

千葉大学大学院医学研究院法医学教室 准教授

助成金額 1.170,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

岡崎 研太郎(おかざき けんたろう)

糖尿病遠隔診療の課題抽出と遠隔診療スキル向上のための 研究テーマ 研修開発

保健医療サービス 研究分野

共同研究者 岡田 浩

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康管理

学講座健康情報学 特定講師

共同研究者 蓮行

京都大学経営管理研究部 研究員

共同研究者 鈴木 渉太

奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター 助教

助成金額 1,300,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

河西 千秋 (かわにし ちあき)

札幌医科大学医学部神経精神医学講座 教授

研究テーマ がん患者の自殺関連行動を予防するための介入プログラム

の開発と実施可能性の検討

研究分野 保健医療サービス

共同研究者 大西 秀樹

埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 教授

共同研究者 杉本 達哉

静岡県立静岡がんセンター 腫瘍精神科 医長

本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 助成金額 1.300,000 円

栗原 健(くりはら たけし)

埼玉医科大学病院形成外科学教室 助教

高齢化社会を見据えた褥瘡遠隔診療体制の構築 研究テーマ

研究分野 保健医療サービス

共同研究者 野末 睦

医療法人あい友会 あい太田クリニック 理事長・院長/

筑波大学付属病院経営協議会委員

共同研究者 坂本 和英

平野クリニック 在宅医療部 院長

共同研究者 曽束 竜久

医療法人社団慈悠会 坂戸訪問診療所 理事長

共同研究者 高野 友則

医療法人社団慈悠会 さいたま訪問診療所 副理事長

共同研究者 藤井 祥子

医療法人社団慈悠会 さいたま訪問診療所 院長

助成金額 1.230,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$  知恵(こう ちえ)

大阪府立大学看護学研究科 家族支援看護学領域 母性看護学 · 助産学分野 講師

研究テーマ HPV ワクチン接種をめぐる対象者中心の意思決定支援のた めの研究

制度・政策、その他 (女性学)

共同研究者 比名 朋子

研究分野

神戸市看護大学 ウイメンズヘルス看護・助産学 助教

共同研究者 中井 祐一郎

川崎医科大学産婦人科学1 特任准教授

共同研究者 浅田 淳-

筑紫女学園大学人間科学部 教授

共同研究者 林 大悟

玉川大学文学部国語教育学科 教授

共同研究者 渡邊 香織

大阪府立大学大学院看護学研究科 教授

共同研究者 佐保 美奈子

大阪府立大学大学院看護学研究科 准教授

古山 美穂 共同研究者

大阪府立大学大学院看護学研究科 准教授

共同研究者

山田 加奈子 大阪府立大学大学院看護学研究科 講師

共同研究者

中嶋 有加里

大阪府立大学大学院看護学研究科 准教授 助成金額 1,300,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

古賀 陽子(こが ようこ)

東京女子医科大学歯科口腔外科学講座口腔顎顔面外科学分野 教授

歯科口腔外科従事者・受診患者における SARS-CoV-2 抗 研究テーマ

体保有率の疫学調査

研究分野 制度・政策 共同研究者 近津 大地

東京医科大学口腔外科学分野 主任教授

助成金額 1,300,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

小宮 顕(こみや あきら)

千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 准教授

研究テーマ 男性不妊症の診断治療における精子 DNA 損傷と酸化ストレ

ス測定の応用

研究分野 保健医療サービス、その他 (生殖医療)

共同研究者 川井 清考

亀田 IVF クリニック幕張 院長

亀田総合病院 生殖医療事業管理部 部長

助成金額 本研究期間 1.290,000 円  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

近藤 健(こんどう たけし)

医療法人菊郷会 愛育病院血液病センター センター長

研究テーマ 挙児希望のある慢性骨髄性白血病患者の治療実態調査

研究分野 保健医療評価 共同研究者 松村 到

近畿大学医学部血液·膠原病内科 教授

共同研究者 高橋 直人

秋田大学大学院医学研究科 血液・腎臓・膠原病内科学 教授

共同研究者 木村 晋也

佐賀大学医学部血液,呼吸器,腫瘍内科 教授

岡田昌也 共同研究者

共同研究者

兵庫医科大学病院血液内科 講師 高久 智生

順天堂大学内科学血液学講座 准教授 共同研究者

渡邊 直紀

順天堂大学内科学血液学講座 助教

共同研究者 松木 絵里 慶應義塾大学医学部 血液内科 特任助教

共同研究者 吉田 近思

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 血液内科

医长

村井 一範 共同研究者

岩手県立中央病院血液内科 血液内科長

本研究期間 助成金額 1,170,000 円  $20.12.1 \sim 21.11.30$  佐藤 美紀子(さとう みきこ)

日本大学医学部附属板橋病院 産婦人科学分野産婦人科教室 准教授

研究テーマ 地域がん登録データを用いた本邦における異時性重複がん

の疫学調査

研究分野 保健医療評価

片山 佳代子 共同研究者

神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん教育・サバイバー

シップ支援研究ユニット ユニット長/主任研究員

共同研究者 阪口 昌彦

大阪電気通信大学情報通信学部情報工学科 准教授

共同研究者 全村 砂輝

宮城県立がんセンター研究所がん疫学・予防研究部 部長

共同研究者 森島 触降

大阪国際がんセンター がん対策センター政策情報部 副部

長

三浦 勝浩 共同研究者

日本大学医学部附属板橋病院腫瘍センター 腫瘍センター

長

助成金額 1,270,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

田中 利恵 (たなか りえ)

金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 量子医療技術学講座 准教授

AI (人工知能) による肺年齢推定システムの開発と社会実 研究テーマ

装を目指した研究 研究分野 保健医療サービス

共同研究者 白石 順二

熊本大学大学院生命科学研究部先端生命医療科学医用理

工学分野 教授

共同研究者 小林 聡

金沢大学医薬保健研究域保健学系 教授

共同研究者 松永 哲夫

石川県予防医学協会健康増進部 副部長

共同研究者

金沢医科大学医学部放射線医学教室 教授

助成金額 1,050,000 円 本研究期間 20.12.1 ~ 21.11.30

中西 三春(なかにし みはる)

公益財団法人東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター 心の健康ユニット

主席研究員

認知症とともに生きる希望を支援するアドバンス・ケア・プラ 研究テーマ

ンニング (人生会議) の推進に向けた研究 保健医療サービス

研究分野 共同研究者 中島 民恵子

日本福祉大学福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科

准教授

1,300,000 円 助成金額 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

花島 律子(はなじま りつこ)

鳥取大学医学部医学科脳神経医科学講座脳神経内科分野 教授

神経難病に対する遠隔診療:地方での導入の問題点に関す 研究テーマ る研究

保健医療サービス 研究分野

共同研究者 石田 義則

一般財団法人竹田健康財団 竹田綜合病院 脳神経内科

科長

共同研究者 宇川 義

福島県立医大ヒト神経生理学講座 教授

助成金額 1,300,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$  水口 徹 (みずぐち とおる)

札幌医科大学看護学第一講座 教授 患者幸福を実現するオンライン医療管理システムの開発 研究テーマ

研究分野 医療経済、保健医療評価

共同研究者 大柳 俊夫

札幌医科大学 医療人育成センター教養教育研究部門 数学・ 情報科学 准教授/University of Alberta, Faculty of

Rehabilitation, Physical Therapy  $< \pi + \emptyset >$ 

Part-time Instructor

助成金額 1,060,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

合 計 件数 14 件 金額 17,000,000 円

#### 第29回(2020年度) 国内共同研究(満39歳以下)

石川 智基(いしかわ ともき)

-般財団法人医療経済研究·社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 研究員

行政ビッグデータ分析基盤を用いた画像診断機器利用状況 研究テーマ

の可視化及び評価に関する研究

制度·政策、医療経済 研究分野

合田 和生 共同研究者

東京大学生産技術研究所合田研究室 准教授

佐藤 淳平 共同研究者

東京大学生産技術研究所合田研究室 特任研究員

共同研究者 森井 康博

北海道大学大学院保健科学研究院データヘルスイノベーショ

ン分野 特任助教

本研究期間 助成金額 1,000,000 円  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

蘇 雅(すう や)

北海道大学大学院保健科学院 看護学コース (高齢者看護学) 博士後期課程3年

COVID-19 流行の影響を受けている都市部高齢者における 研究テーマ

社会的孤立とフレイルとの関連 研究分野 保健医療サービス

濱谷 雅子 共同研究者

東京都立大学大学院人間健康科学研究科 看護科学域·在

宅看護学 客員研究員

1,000,000円 本研究期間 助成金額  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

妹尾 恵太郎(せのお けいたろう)

京都府立医科大学不整脈先進医療学講座 講師

心房細動が高齢者のメンタルヘルスに与える影響:患者、医 研究テーマ

師双方への意識調査 保健医療サービス 研究分野

共同研究者 上野 大介

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 助

助成金額 850,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.7.31$ 

千田 彰彦 (ちだ あきひこ)

慶應義塾大学医学部内科学消化器内科 助教(専修医)

オンライン診療を用いた緩和ケアの有用性に関する検討 研究テーマ

保健医療サービス 研究分野

共同研究者 車型 野郎

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 助教

本研究期間 20.12.1 ~ 21.11.30 助成金額 1,000,000 円

札場 博貴(ふだば ひろたか)

大分大学医学部脳神経外科学講座 助教

研究テーマ 悪性脳腫瘍患者への急性期 advance care planning 介入体

制の確立

研究分野 その他 (急性期医療から開始する意思決定支援)

共同研究者 佐藤 千鶴

大分大学医学部附属病院看護部 副看護師長 助成金額 1,000,000 円 本研究期間  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 

山室 和彦 (やまむろ かずひこ)

奈良県立医科大学 精神医学講座 助教

研究テーマ 唾液中ストレスバイオマーカーによる発達障害患児の不登

校・ひきこもりへの発展の予測因子の解明

その他 (健康調査) 研究分野

共同研究者 加藤 隆弘

九州大学大学院医学研究院精神病態医学 講師

共同研究者 岡﨑 康輔

奈良県立医科大学精神医学講座 助教  $20.12.1 \sim 21.11.30$ 助成全額 1,000,000 円 本研究期間

合 計 件数 6 件 金額 5,850,000 円

2020 年度研究助成合計

件数 27 件 金額 43,000,000 円

(所属・役職は応募時のもの)

# ヘルスリサーチ研究領域と例示

「ヘルスリサーチ」とは、一人ひとりのクオリティー・オブ・ライフ(QOL)の向上を目的として、自然科学(医学、薬学、健康科学等)や社会科学(法学、経済学、社会学等)の成果を基に、変化する社会の中で、全ての人が最適なケアを享受できるための仕組みを研究し、社会に提言する問題解決型の学問です。その研究の方法は、医療の受け手の観点から、医療を構成する要素を統合し、これらの一連の関連要素を効率的・効果的な社会システムとして方向づけすることです。本財団は国際的視点からのヘルスリサーチの研究に対し助成致します。

# ヘルスリサーチの研究分野と研究テーマ例

- 1. 制度•政策
  - ▶ 医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究
  - ▶ 社会保障制度・政策の研究
  - ▶ 薬価・薬事制度の研究
  - ▶ 人口減少社会における保健医療福祉の研究
  - ▶ 法制度の研究、など。
- 2. 医療経済
  - ▶ Pharmaco Economicsの研究
  - ▶ 医業経営に関する研究
  - ▶ 医療の「効果」測定のあり方に関する研究
  - → 医療における「費用」概念とその測定方法についての再検討研究
  - ▶ 医療におけるイノベーションの評価方法に関する研究、など。
- 3. 保健医療の評価
  - ➤ VBM(value based medicine)の適用に関する研究
  - > 医療ビッグデータ利活用に関する研究
  - ▶ 文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究
  - ▶ 保健医療のOutcomeの研究
  - > 医療福祉経営における品質管理手法の研究、など。
- 4. 保健医療サービス
  - ▶ 患者・家族・支援者の精神的ケアの研究
  - ▶ 保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究
  - ▶ 在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究
  - ▶ 情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究
  - ▶ 患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究
  - ▶ 保健医療における危機管理の研究
  - ▶ 災害時における危機管理と被災者および医療者の精神的ケアの研究
  - ▶ 国際協力に関する研究
  - ▶ 高齢者など社会的弱者に優しい街づくりに関する研究
  - ▶ 新興・再興感染症等の管理のあり方に関する研究、など。
- 5. 保健医療資源の開発
  - ▶ 医学教育を含むヘルスマンパワーの研究
  - ▶ 我が国の医学教育・医学研究に関する研究(統計リテラシー、AIリテラシー等)
  - ▶ イノベーションに関する諸問題の研究
  - ▶ 新薬開発のグローバリゼーションと薬事政策に関する国際比較研究
  - ▶ 医療と知的財産権に関する研究、など。
- 6. 医療哲学·**医療倫理** 
  - ▶ 地球環境に関連したヘルスリサーチ
  - ▶ 尊厳死・死生観に関する諸問題の研究
  - ▶ 医療倫理・生命倫理に関する研究
  - ▶ 超監視社会とパンデミック対応に関する研究
  - ▶ 個人情報と社会インフラに関する研究
  - > 国際機関の政治倫理に関する研究
  - ▶ 格差拡大と医の倫理に関する研究、など。

\*太字・斜体が、本年度(2021年度)の修正・追加箇所